

堀江中 校長室だより 手 う え

笑理説
想り
10月号

H27
10. 31



発行者
中西利彦

絆深まりました 文化発表会・体育大会

10月 1日(木)
10月21日(水)



全力

今こそ

本気にな

るとき



10月1日(木)、盛り上がった合唱コンクールの各学年代表が発表する文化発表会が行われました。合唱では、3年生全員合唱が圧巻の迫力で、参観された保護者や1・2年生 教職員も感動しました。この感動を2年生は来年も継ぎ、また、新たな感動を巻き起こしてほしいと期待しています。また、3年生の修学旅行の取り組みについて、ただ参加するだけではなく、みんなで作り上げていくものだということを学んだと 思います。さらに、吹奏楽部の迫力ある演奏は、さすがでしたね。吹奏楽部の皆さん、楽しい演奏をありがとうございました。感動のうちに終った文化発表会から、体育大会に向けて、各学年 が再び動き出しました。

各学年の行進は当初、足並みがそろわず、あ れほど文化発表会の取り組みで頑張ったはずなのに・・・と思いました。



学年種目、1年生の背中渡しリレー、2年生の大玉ころがし、3年生の全員リレー、台風の日も真剣に取り組んでいました。スローガンに「自分へ今こそ本気になれる」を表現してくれました。全員がクラスのため、仲間のために真剣に取り組み、足を引っ張る人もなく、一生懸命に取り組んでいた姿が見えた人々に感動を貰ったのです。これが、堀江中学校の良き伝統です。上級生が示してくれたその姿勢が、2年生の皆さんには引き継がれていくべきだ。最後になりましたが、保護者、地域の皆さんには、大会運営にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。今後とも応援よろしくお願いいたします。



3年生 (右下)
全員リレー (左)



2年生 大玉ころがし



1年生 背中渡しリレー



全員練習
本校グランド

前日の予行 (下)



3年生 台風の日



クラブリレー



よりよい学校づくりのために

1	学校へ行くのが楽しい
2	学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫されている
3	将来の進路や生き方について考える時間がある。
4	命の大切さや社会のルールについて十分に学んでいる。
5	人権の大切さについて十分に学んでいる。
6	学校や地域でよく挨拶をしている。
7	授業で分からぬことについて、先生に質問しやすい。
8	授業は分かりやすい。
9	通知表の学習成績のつけ方に納得できる。
10	自分の努力を認めてくれる先生がいる。
11	先生は、いじめなどに対してすぐに対応してくれる。
12	相談できる先生がいる。
13	学校は、校内美化や環境整備ができている。
14	保護者や地域の人々と一緒にになって学習や作業をすることがある。
15	急な事件や事故、自然災害が発生した時、どうしたらよいか分かっている。
16	『シラバス』の内容を確認して活用している。
17	家で学校の授業の復習をしている。
18	習熟度別少人数授業やチームティーチング授業は分かりやすい。
19	学校の決まり規則を守っている。
20	人の役に立つ人間になりたいと思う。
21	自分には良いところがあると思う。

A・よくあてはまる B・ややあてはまる C・あまりあてはまらない D・

中間反省 年度の中間にあたり、本校の取り組みを立て取り組みを進めている最中です。の間に生徒対象にアンケートを取った結果を左に示します。8割以上肯定的な意見だったのは「1学校へ行くのが楽しい」「4命の大切さや社会のルールについて十分に学んでいた」「5人権の大切さについて十分に学んでいた」「6相談できる先生がいる」「12相談できる先生がいる」「19学校の決まりを守っている」「20人の役に立たたい」というものでした。一方、課題として取り組むべきなりものとして「3将来の進路や生き方について考える時間がある」「14保護者や地域の人々と一緒にになって学習や作業をすることがある」「16シラバスの内容を確認して活用していく」「21自分には良いところがあると思う」が挙げられています。

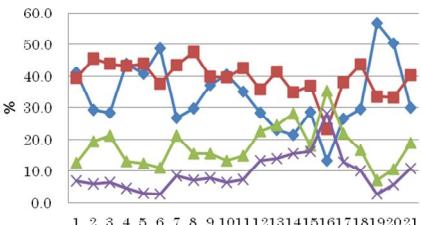


図書室開放、大阪マラソン応援演奏

あらひ思ひ「など」です。毎週水曜に派遣される「学校図書館補助員」や「元気アップ事業のサポート」の皆さんとの協力で、図書室の放課後の開放を試験的に行う予定です。これにより、読書、自主（家庭）学習時間が増えるようにしたいと思っています。また、25日（日）、大阪の一大イベントになつた大阪マラソンは、校区近くの千日前通りを走ります。そこで、幸町連合町会の皆様と一緒に協力いたしました。浪速区役所、浪速警察署に吹奏楽部の演奏の場所を確保していただき、「ランナーの応援演奏を行いました。地域の皆さんの方をお借りして、子どもたちのために今後も進めていきたいと思っています。



よりよい学校づくりのために H27.9



編集後記

3年生は、11月半ばから進路懇談が始まります。2年生は、職場体験があります。ともに、卒業後の進路について真剣に考えなければなりません。1年生も遠い先の話ではありません。進路選択は「高校選び」が最終目標ではありません。「将来の私」を考えることが進路選択につながります。一度考えてみてください。「明日の私」はどうなっていますか?「来年の4月の私」はどんな様子ですか?「ハタチの私」は何をしていますか?「10年後の私」はどんな仕事をしていますか?「20年後の私」は幸せでしょうか?そして、幸せな生活を支えるのは仕事です。世の中には、何万種類の職業があります。その中から、選びますが、その仕事をすることで幸せになるかどうか?進路選択は自分探しです。自分がどういう人間なのかを見つめる中で進路を選びます。その進路は近い将来もあれば、遠い将来もあります。進路選択は最終目標に近づくための一歩です。自分を見つめながら、進路選びをします。孤独な作業です。つらい時があるかもしれません。その時、仲間で励まし合うのです。支えあった仲間がつらい時を救ってくれます。絆を深めた仲間と、つらいことを乗り越えていってください。

文化発表会や体育大会などの大きな学校行事が済み、3年生は卒業後の進路を真剣に考える時期が来ました。そこで、皆さんの授業の様子をじっくり見せてもらおうと先生方にご協力をいただいて、各クラスを回ることになりました。学校行事では、生き生きとした様子を覗ねることができましたので、すでに始まっていますが、皆さんのが生き生きとした授業の様子を見せてもらいたいと期待しています。

校長授業参観